

# 自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成29年9月29日(金)

発行者 学校長 梅澤 薫

所在地 神奈川区西寺尾三丁目10番1号

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/jhs/nishikidai/>

## 体育祭を終えて

体育祭実行委員長 小柳 真琴

今年のスローガンは、「錦祭(にしきさい)～この一瞬に全力を～」でした。全学年が5クラスとなり、色別対抗が復活した今年、体育祭をお祭りのように盛り上げ、5色の鮮やかな彩りを見られることを願って「錦祭」としました。また、クラスのため、色のために全力を出してほしい。また、今のクラスで、この色で行う体育祭は最初で最後です。人生で一度きりの、この一瞬を大切にしてほしいと副題をつけました。このスローガンの下、今年の体育祭を作ってきました。



体育祭の色ごとの練習、クラスごとでの練習では、うまくいかないことがたくさんありました。昼休みの練習の帰り際に、悔しそうに午後の授業に向かっている姿を何度も見かけました。試行錯誤しながら、クラス、色ごとのまとまりを強めていきました。



心をついに、3年綱引き!!

そして迎えた当日、1年生は、体育祭のスタートを切る全員リレー、午後も台風の日と緊張の中、初めての体育祭を楽しんで取り

組むことが出来ました。2年生は、新種目のキャリービックボール、最後の柵を越える瞬間まで、どのクラスが優勝するか分からず、ドキドキの展開でした。3年生は、綱引きです。クラ



応援の中、駆け抜ける1年全員リレー!!



ボールに思いを込めて、2年キャリービックボール!!

スの声かけが大事な競技ですが、全てのクラスで「絶対できるよ!」「頑張るよ!」などの励ましの中、最後の体育祭を全力でやりきることが出来ました。

最後の種目である色別大縄では、練習での成果を全てぶつけるように、各色とも応援を工夫し、精一杯飛ぶことが出来ました。

残念ながら勝負ごとなので、勝敗があります。勝った中でも、足りない・上手くできていない部分を振り返ることができ、負けた中にも、一生懸命走ることができた・クラスで声をかけ合えたなど、良かった部分を見つけられたはずです。体育祭での経験(学び)を、生徒のみんなは、次の文化祭へ必ず生かしてくれと思っています。「The sky is the limit ~響け希望のハーモニー~」限界などはない、文化祭もみんなで頑張っていこう。



第1位は驚きの50回!!おめでとう黄色!!



最後になりますが、今年は、天候が不安定な中、最後まで大勢の人にご声援を頂き、本当にありがとうございました。来年は、創立60周年にあたる年です。今年の反省を活かし、保護者の方々・地域の方々に「今年の体育祭も良かったね」と言ってもらえるような体育祭を目指していきますので、今後も学校活動への温かい「頑張れー!」のご声援をどうかよろしくお願いします。